

2024年度 第1回運営推進会議 報告書

施設名 グループホームめぐみ園広弁天橋
日時 令和6年7月26日（金） 13：30～
場所 グループホームめぐみ園広弁天橋にて

出席者

ご入所者様	参加なし	東部地域包括支援センター	1名
ご入所者のご家族様	参加なし	東部地域包括支援センター	1名
グループホームめぐみ園管理者	1名	居宅介護支援事業所めぐみ園	1名
グループホームめぐみ園主任	1名	グループホームめぐみ園計画作成担当者	1名

運営状況の報告について

① めぐみ園について

施設見学

施設紹介・設備について紹介

- ・施設の防災については、ほぼすべてのものが準耐火～耐火構造となっております。また天井にスプリンクラーと排煙窓が基準上ある。調理なども火を使わないので火事のリスクは少ない。
- ・ごみ箱の設置 近所の方に臭いで迷惑をかけないように見えない場所に設置
- ・面会や外出については制限をかけずに自宅と同じ感覚で過ごしてもらいたい

② 現在のご利用者状況

Bユニット	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
男性		1		1			2
女性	1	2	2	2			7
合計	1	3	2	3			9

現在Bユニットオープンし、8月1日からCユニット 9月からAユニットがオープン予定
Cユニット 9名 Aユニット2名の入所が決まっている。

スタッフについては、オープン前に職業説明会を3回行い、現在12名が在籍。

今後ユニット拡大の為にさらに10～15名 必要となってくる。

行事について

7月7日七夕会 29日 お誕生日会を実施

今後は月に1度は大きな行事を計画し、週1回はなにか楽しいことを計画していきたい
近所の子供たちに庭の水やりを自由にやりに来てもらうように案内を出している

③ ヒヤリハット・事故報告について

7月12日に17時頃入所者様が離設され、阿賀の自悪付近まで歩いて帰られていた。すぐにめぐみ園全体の連絡網にて検索をお願いし、30分後に呉デイサービスの主任が見つけて、施設に戻ることができた。

今後の対応としては靴の中敷きにエアタグを入れて居場所を確認する。

頻回に居場所のチェックをする対応を行っていく。

施設の考えとしては基本的には鍵を閉めない対応を考えている。その理由は心理的に閉じこめられているという感覚が無いようにしないといけないことと、地域と交流する為にはオープンにしていつでも入れる状態にしないと誰も来てくれないような施設と考えるから。

5, ご要望・ご意見・ご助言など

・看取りについてはどのように対応してくれるのか

めぐみ園では本人様・ご家族様の希望があれば最期まで看取りをさせていただきますが、看護師の配置が無い為、点滴や胃瘻といった、医療行為が行えない、それでもめぐみ園を希望された場合はめぐみ園で対応させていただきます。

・地域との交流について

ほかの施設では納涼会等に地域の方を呼んで交流されているところもある
包括支援センターに案内を置く事も可能。いつでも相談してください

6, 次回開催日

R6年9月30日（月） 13：30～